

ひろさき認知症あんしん生活実践塾(3期生)症状と経過

症状数 (合計)	症状の改善(内訳)				
	消失	ほとんど改善	中等度改善	一部改善	変化なし
32	27	2	1	0	2
100%	84.4%	6.3%	3%	0%	6.3%

No.	参加者	実践対象者									
		年齢	性別	要介護度	症 状	症状の改善					
						消失	殆ど消失	中等度消失	一部消失	変化なし	
1	参加者 Aグループ 施設職員	68	男	要介護 1	①夜間、時間の勘違いがある	○					
					②他利用者様の言動に細かく反論し、口論になる	○					
					③自室で一様になっている時間が多い	○					
					④長トイレ（1時間以上）が夜間ある	○					
					⑤すぐに忘れてしまうため、排便確認ができない。声掛け時いつも「ない」と答える。腹部不快はない様子	○					
		80	女	要介護 2	①入眠まで時間がかかる	○					
					②夕方から車椅子でホール内を動き回る	○					
					③夜間、ベッドに寝る際、枕元に靴を置く	○					
					④私物への執着	○					
					⑤尿失禁や便失禁もあり、弄便行為も見られている	○					
	⑥言動も意味不明のことがある。	○									
	⑦車椅子につかまり立ちして、押そうとしている	○									
	⑧危険への観念がなく、自席では立ったり座ったりする	○									
	⑨他居室に入って寝ようとする			○							
2	参加者 Bグループ 施設職員	85	女	要介護 2	①デイサービス利用時、不穏になる	○					
					②デイサービス利用時、家に帰ると言って玄関に行く	○					
					③鼻をかんだティッシュを服のいろんなところに隠す	○					
					④言語能力の衰え（自分から会話を切り出せない、固有名詞が理解できない）	○					
					⑤娘以外の人物がわからない、できごとを5分以内で忘れる					○	
3	参加者 Cグループ 施設職員	85	女	要介護 4	①他入居者様の食事を食べようとする	○					
					②落ち着きがなく、車椅子からの立ち上がりがある。	○					
					③夜間、オムツはずしがある	○					
	91	女	要介護 3	①入浴の声掛けを行うと、不穏になり、ホールのソファやベッドから動かなくなる	○						
				②他入居者のおやつを盗もうとする	○						
4	参加者 Cグループ 施設職員	92	女	要介護 3	①上着のすそ、靴下をしゃぶる	○					
					②指をしゃぶる	○					
					③ティッシュ集め、口に含む		○				
					④手袋集め	○					
					⑤「家に行くんだ」と突然話し、落ち着かない	○					
					⑥自分の食事を他利用者へあげる	○					
					⑦コップをズボンの中に入れる		○				
					⑧それぞれ落ち着かなくなる					○	
合計					27	2	1	0	2		